

## 2024 年度中四国都市学会総会

日 程：2024 年 7 月 6 日（土）13 時 00 分から

会 場：徳島大学常三島キャンパス

- 議 題：
1. 事業報告
  2. 決算報告
  3. 事業計画
  4. 予算案
  5. 理事選挙規定の改正について
  6. その他

[事業報告・事業計画]

2023 年度中四国都市学会 事業報告

- ①2023 年中四国都市学会大会（共催：地理科学学会春季学術大会）の開催  
開催日：2023 年 6 月 3 日（土）  
会 場：広島大学大学院文学研究科
  
- ②2023 年度中四国都市学会総会の開催  
開催日：2023 年 6 月 3 日（土）  
会 場：広島大学大学院文学研究科
  
- ③中四国都市学会ニュースレターの発行  
2023 年 2 号 2023 年 5 月発行  
2024 年 1 号 2024 年 3 月発行

2024 年度中四国都市学会 事業計画

- ①中四国都市学会ホームページの開設  
2024 年 4 月開設  
URL: <https://cs-su.jp/>  
事務局メールアドレス: [office@cs-su.jp](mailto:office@cs-su.jp)
  
- ②2024 年中四国都市学会大会（共催：徳島地理学会大会）の開催  
開催日：2024 年 7 月 6 日（土）  
会 場：徳島大学常三島キャンパス 総合科学部 1 号館南棟 309 講義室
  
- ③2024 年度中四国都市学会総会の開催  
開催日：2024 年 7 月 6 日（土）  
会 場：徳島大学常三島キャンパス 総合科学部 1 号館南棟ゼミ 7 室
  
- ④中四国都市学会ニュースレターの発行  
2024 年 2 号 2024 年 5 月発行  
2025 年 1 号 2025 年 3 月発行

2023年度決算

【収入】

	予算	決算
会費※1	195,500	275,000
予備費(大会積立金)	80,000	80,000
前年度からの繰越金	253,114	253,114
合計	528,614	608,114

※1 5,000円×46人×納入率85%で計算  
 2023年4月末46人(個人会員45、団体会員1)  
 過年度分納入者3名、次年度分納入者2名、滞納者6名  
 (うち海外会員(ソウル)の滞納者1名)

収入	608,114
支出	317,969
次年度への繰越金	290,145

【支出】

	予算	決算	備考
日本都市学会へ※2	156,400	166,600	領収書番号5
事務費(封筒、タックシールなど)	5,000	2,027	領収書番号1、9
郵送費	12,000	7,960	領収書番号2、3
理事会派遣旅費	40,000	0	
大会開催費	0	30,000	領収書番号8
謝金	24,000	25,000	領収書番号4、7
予備費(大会積立金) ※2	80,000	80,000	
振込手数料など	550	1,144	領収書番号5、6、10
HPレンタルサーバー	0	5,238	領収書番号10
合計	317,950	317,969	

\*2:2023年度の分担金:49人 → 4,000円×49人×0.85=166,600円  
 日本都市学会分担金は年度途中の増加分も追加徴収される。

【資産の部】

学会資産(2024年3月31日現在)

ゆうちょ銀行	408,288
ゆうちょ銀行振替口座	10,000
広島銀行	90,134
現金※3	903
合計	509,325

※3 ゆうちょ銀行口座に入金済み

学会資産内訳

繰越金	290,145
余剰金※4	219,180
合計	509,325

※4 今回の会計業務引き継ぎの際に学会資産を確認したところ、219,180円の余剰金がありました。この余剰金が生じた経緯につきまして前任の由井先生にも詳細にお調べ頂きました。結果として、過去の会長からの寄付に起因する可能性も考えられましたが、正確な余剰金の発生経緯につきましては不明です。

2024年度予算案

【収入】

	予算
会費※5	195,550
予備費(大会積立金)	80,000
繰越金	290,145
余剰金※4	219,180
合計※6	784,875

※5 2024年4月末45人(個人会員44、団体会員1)  
 納入率85%で計算  
 $(5,000 \times 44 + 10,000 \times 1) \times 0.85 = 195,550$

※6 2023年度予算収入額(528,614円)より大幅に増加しているのは、余剰金※4を収入として算入したため。

【支出】

	予算
日本都市学会へ ※7	149,600
事務費(封筒、タックシールなど)	5,000
郵送費	10,000
理事会派遣旅費	40,000
大会開催費	30,000
謝金	25,000
予備費(大会積立金) ※8	80,000
振込手数料など	1,200
HPレンタルサーバー・ドメイン利用	11,000
HP構築費	5,000
支出合計	356,800
次年度への繰越金	428,075
合計	784,875

※7 2024年3月末45人(個人会員44、団体会員1)  
 納入率85%で分担金額が確定  
 $4,000 \times (45 - 1) \times 0.85 = 149,600$   
 2023年度会員数訂正により2024年度は1人減で本部へ納入することで了承済み。

会計担当からのご提案

この度明らかになった余剰金219,180円を2024年度予算案の収入に充当したい。

提案理由

この度219,180円の余剰金があることが判明いたしました。この余剰金が発生した経緯につきましては不明な状況です。これ以上の調査は難しい事に加え、この余剰金を資産として眠らせておくことは当学会の発展に資するとは必ずしも言えません。したがって、この余剰金を今後の学会活動に活用することをご提案した次第です。

## 理事選挙規則の改正について

理事選挙規則を、以下の通りの改正することを提案する。

-----

現行：

中四国都市学会理事選挙規則

第1条 理事の定数は原則として10名とし、無記名の郵送による投票によって選ぶ。

第3条 投票用紙は会員名簿記載の会員に小封筒に封入して送付する。

(2004年1月24日改訂)

改正案：

中四国都市学会理事選挙規則

第1条 理事の定数は原則として10名とし、郵送または電子投票による無記名の投票によって選ぶ。

第3条 投票は会員名簿記載の会員に送付する投票用紙または投票用WEBフォームにより行う。

(2024年7月6日改訂)

-----

提案理由：次回（2025年度総会以前に実施）以降の理事選挙における電子投票を可能とするため。

どのような電子投票ができるのかは十分検討していませんが、経費を最も低くできるのは東北地理学会が自前で？実施した会長・評議員選挙の方法ではないかと思います。

いずれにせよ、今回の総会で決定しておかないと、次回の選挙には間に合いませんので、実際に電子投票を導入するかどうかは継続審議とし、今回の総会では電子投票を導入できる規程整備をすべきと考えます。